

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡西区養福寺町7番9号

団体名 株式会社 吾水総合コンサルタント

代表者 代表取締役 児島 克典

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)		かぶしがいいしゃ ごすいそうごうこんさるたん
団体名		株式会社 吾水総合コンサルタント
(ふりがな)		だいひょうとりしまりやく こじま かつのり
代表者氏名		代表取締役 児島 克典
所在地	市内事業所	北九州市八幡西区 養福寺町7番9号
	主たる事業所	同上
事業概要		「環境モデル都市」北九州市に1970年創業以来、2020年には創立50年を迎えました。社会資本整備においての調査、計画、設計を主業務としてまいりましたが、近年では、インフラ施設の点検・補修等の業務においても、日々技術の研鑽に努めております。
企業・NPO法人等の別		企業
業種（企業のみ）		学術研究、専門・技術サービス業
従業員数（企業のみ）		21～50人
ホームページの有無		有
ホームページURL		https://gosui-consul.net

連絡先

担当部署	総務部
担当者	浅野 真佐美
電話番号	093-621-3366
メールアドレス	soumu_go@gosui.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込をWebにて行ってください

SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）

企業名 株式会社 吾水総合コンサルタント

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な 取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州市基本計画」 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)	エコアクション2.1認証制度					ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	⑪
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R（リデュース、リユース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)	エコアクション2.1認証制度					ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール13	⑪
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達（原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等）について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)	エコアクション2.1認証制度					ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	⑪
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					設計図書等の赤黄チェックを実施し、ミスの防止を図っている。	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール12	
								ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)	エコアクション2.1認証制度					ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	⑫
								ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					在宅勤務などの柔軟な勤務体制を実施	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール3	②
								ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組み、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					従業員の人事評価を平等にするため、成果の達成度を重要視した評価制度を採用	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	⑫
								ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					パワハラ防止法など、ハラスメントに関する法令を遵守	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール5	⑫
								ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					社内において禁煙・分煙を実施	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	⑩
								ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					資格手当を給付し、従業員の取り組み意欲を高めている。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	⑪
								ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止、個人情報情報の適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	⑬
								ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV（※）などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					SDGs宣言やSDGsへの取り組みに関する情報を開示	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール13	⑪
								ターゲット	具体的な取組

※CSV（Creating Shared Value：共通価値の創造）
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス（経済的な価値）を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 7年 8月 1日

団体名 株式会社 吾水総合コンサルタント

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

弊社は、2030年までに持続可能でより良い社会を目指して、社員一丸となって、SDGs達成に向けた取り組みを推進していきます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を 目指す分野 に「○」		SDGs達成に向けた 重点的な取組	指標（KPI）・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で 設定してください。		最も関連性のある 「北九州市基本計画」との関係			
					最も関連性のある重 点戦略との関係		最も関連性のある 「北九州市基本計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載でも可	
経済	○	一般廃棄物排出量の削減	指標 (KPI)	一般廃棄物排出量	稼げる まち	○	指標	
社会			目標値		彩りあ るまち	○	⑪ 社会課題を意識し、日常生活の中で 解決に向けた行動に取り組む市民の 割合	
			2030年 (その他の場合) ()年	2025年 17.5kg/人 ↓ 2030年 17.0kg/人			具体的な取組	
環境	○				安らぐ まち	○	10 「北九州グリーンインパクト」の推進	
経済	○	健康寿命延伸に係る取り組み	指標 (KPI)	健康寿命延伸に係るセ ミナー受講者	稼げる まち		指標	
社会			目標値		彩りあ るまち		⑩ 健康寿命	
			2030年 (その他の場合) ()年	2025年 5人 ↓ 2030年 10人			具体的な取組	
環境						安らぐ まち	○	32 生涯現役に向けた健康づくりや社会 参加の推進
経済			指標 (KPI)		稼げる まち		指標	
社会			目標値		彩りあ るまち			
							具体的な取組	
環境				(その他の場合) ()年		安らぐ まち		

記載について

- ・「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて

団 体 名：株式会社 吾水総合コンサルタント

SDGsの達成や地域課題の解決に、パートナーシップを通じて取り組むために、自らの組織が提供できる価値や必要としているものについて記入してください。

◆1)自らの組織が提供できる価値(商品・サービス・ノウハウ)

誰の (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	どんな課題に対して どんなSDGsゴールに対して	何を使って	何ができるか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
企業	社会・環境貢献活動		全社員で月に一回、本社周辺道路の清掃を行う	都市の魅力を高める「街並み」づくり
				地域における環境整備
				継続的な取り組み
				地域社会の活性化
企業	産業廃棄物の削減		古紙・段ボールの分別を徹底	産業廃棄物削減
				森林資源の保護
				エネルギー消費の抑制
				資源の有効活用

◆2)自らの組織が必要としているもの(商品・サービス・ノウハウ・連携先)

解消したい地域課題・達成したいSDGs目標	自分たちの組織に不足している要素 (人材・製品・サービス・ノウハウ・技術・連携先・資金)	どのような利害関係者と (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	課題を解決するために何をしたいか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
12 作る責任、つかう責任	設計業務における環境負荷を低減できる資材、機器		省エネルギー化を促進するためのツールやサービスの導入	省エネルギー化
				ペーパーレス
				BIMCIM
8 働きがいも、経済成長も	生産性の向上		働き方改革の取り組み事例などの情報収集	業務プロセスの改善
				柔軟な働き方

記載について

- ・1)および2)の各項目について具体的な内容を記載して下さい。